

職業講話（門池中学校）

と き	令和4年1月13日（木）14:10～15:00
ところ	沼津市立門池中学校 教室
対 象	1年生（122人）
内 容	緊急事態宣言で中止した職場体験学習の代替として男女共同参画の視点を入れた職業講話を実施し、将来に向けての正しい職業観を植え付け本校の学校教育目標である「大志を抱き、突破を目指す生徒」の達成に少しでも近づけたらと考えている。



【保育士の方】

保育士には、「子どもが安全に過ごせるよう見守る。」
「まだ話のできない子供の場合は、気持ちを受け取り代弁する。」「親御さんの心配事があれば相談にものる」など様々な仕事があります。大変な部分もありますが、子供たちの成長を身近で見届けられるのがやりがいです。

まだ少ないですが男性の保育士も活躍しており、男性目線で男の子の気持ちが理解できたり、ダイナミックな遊びが出来るなど沢山のメリットがあります。



【警察官の方】

警察の業務は交番勤務、刑事、交通取締り、また事務作業など多岐にわたります。男性のイメージが強い警察官ですが、沼津警察署では約1割が女性の警察官です。被害者は女性や子供であることも多いので、女性警察官が被害者の対応にあたることは大変意義があります。私は人の命を守りたいと思い警察官になりました。事件を解決したり、困っている人の手助けができた時、「ありがとう」と言うてもらえることに、この仕事のやりがいを感じます。



【東京電力パワーグリッド株式会社の方】

東京電力は、皆様のご家庭に電気を届ける仕事をしています。自然災害等で停電した場合、少しでも早く復旧できるように、社員の教育や設備の構築に努めています。

昔と比べ社員数が減少する中、社員を大切に、「仕事と家庭が両立できる会社」を目指しています。短時間勤務・介護休職等の整備やテレワークも進めています。最近では育児休職を取得する男性や、作業服で電柱に昇る技術職の女性もいます。

子どもたちの感想

【保育士】

- 保育士という仕事にやりがいや楽しさをもっていて、とてもかっこいいなと思いました。どの職業も抱える問題（保育士だったら男性が女性に比べて少ないなど）はあると思うけれど、自分が選んだ職業は、全力で頑張りたいなと思いました。

【警察官】

- 警察官として働いている方々は、人のためになるようなお仕事をしているんだと知ることが出来ました。今後自分の進路を選ぶ場面でも、今回聞かせていただいたお話のように、人の役に立てるような仕事につきたいなと思いました。

【東京電力パワーグリッド株式会社】

- 電気に関する各分野でのメンテナンス・安全な管理があることで私たちの「暮らし」が成り立っていることを知ることができた。これからの自分の将来についての幅が広がった。